

# 広報 おだわら

ODAWARA PUBLIC INFORMATION

平成5年 11月15日  
November 15, 1993 No.615

発行:小田原市役所  
〒250小田原市荻窪300番地  
毎月1・15日発行  
編集:広報広聴課 (☎33-1261)



広場で行なわれたペーパーフラワー作り

## 親・子・孫3世代のふれあい いきいきふれあいフェスティバル開催

ふれあいと活力のある長寿社会づくりをテーマに、十月二十二日からの三日間、酒匂の生きがいふれあいセンターいそしぎと保健センターで「いきいきふれあいフェスティバル」が開催されました。会場では、日ごろからいそしぎを利用

している各団体や市老人クラブ連合会の陶芸をはじめとする各種の作品展、高橋圭三さんの記念講演などが行われました。外の広場では、たくさんの親子連れがお年寄りの指導で竹とんぼ、ペーパーフラワーづくりなどを楽しみました。

## 大型ショッピングセンター 川東地区にオープン

十月二十一日、西湘地区で最大級の郊外型ショッピングセンターが中里にオープンしました。不況の中で、少しでも安い物を求めようとする消費者が午前八時ごろから集まり始め、十時開店の時には、およそ三千人が列をつくりました。

中里周辺は、先に日立製作所の開発部門のビルが建設され、また、ショッピングセンターの西隣では市の「(仮称)川東タウンセンター」の工事も今月から始まるなど、発展が著しく、川東地区の地域づくりの核となることが期待されています。



開店30分前のようす

### 目次

- ② 駅前ふらっとスポット・生涯学習コーナーを設置
- ③ にぎわいのある商店街づくり、マイタウンレポート
- ④⑤ 特集 エイズ予防は正しい知識から
- ⑥⑦ きらめき情報、けんこうコーナー
- ⑧ '93きらめきおだわらフォーラム開催

# 生涯学習コーナーは

## 1月20日から

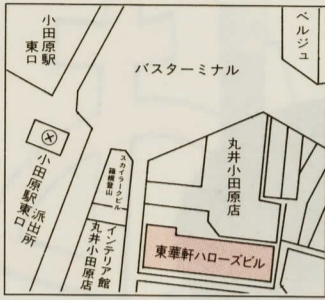
# 駅前ふらっとスポット 窓口コーナー 11月1日 オープン

市民の芸術文化活動の成果発表や各種研修会などに利用していただく施設として、駅前ふらっとスポット・生涯学習コーナーを一月二十日に開設します。一月二十日から三十日まで、杉浦日向子さん(時代考証家)の画集「江戸アルキ帖」原画展を開催します。一般の利用開始は、二月一日からになります。

今月一日に駅前ふらっとスポット・窓口コーナーがオープンしました。この窓口では、月々金曜日、午前七時三十分～午後七時の間、住民票、市税に関する証明などを発行します。



通勤前や帰宅途中にご利用を



- ◆ 休館日 毎週月曜日、祝日、年末・年始
- ◆ 利用申し込み日 二月分の利用申し込みは十二月一日から三月からの利用については、利用日の属する月の二か月前

の初日から駅前ふらっとスポット・窓口コーナーで受け付けます。

- ◆ 受け付け時間 月曜日から金曜日(祝日、年末・年始を除く)の午前八時三十分から午後五時までに、所定の使用申請書で申し込んでください。
- ◆ 優先利用について 毎月最初の申し込みについては、午前八時三十分から九時までに直接来所された方を優先します。

## ひとり親家庭等医療費助成 医療証の更新手続きを

この制度は、ひとり親家庭等の方が病院などで受診したときに、支払うべき健康保険の自己負担額を公費で助成する制度です。

現在交付されている医療証は有効期間が本年十二月三十一日までとなっています。

現在この制度の医療証をお持ちの方で、引き続き該当する方には市から新しい医療証を郵送します。

- 一 ひとり親家庭の父または母と児童
- ひとり親とは、次のいずれか一つに該当し、その児童を監護している父または母をいいます。
  - ① 父または母が死亡した児童
  - ② 父母が婚姻を解消した児童
  - ③ 父または母が中程度以上の障害の状態にある児童
  - ④ 父または母の生死が明らかでない児童
  - ⑤ 父または母が引き続き一年以上遺棄している児童
  - ⑥ 父または母が法令により一年以上拘禁されている児童
  - ⑦ 母が婚姻によらないで懐胎した児童(父から認知された児童を除く)

す。さらに、使用目的によって①芸術文化の成果発表表、②各種研修会・講座、③各種の会議、④その他、の順に優先的に使用していただきます。以降は、申し込み順に受け付けます。

- ◆ 使用の制限 個人での利用や営利を目的とした使用はできません。
- ◆ 問い合わせ 社会教育課 ☎33-1720

在学しているときは、二十歳未満までとします。

- ◆ 所得制限 ひとり親等の所得が一定額を超えていると対象になりません。平成六年一月からの場合、平成四年中の所得が、扶養親族が二人の場合、二百九十一万一千円以上であると対象となりません。
- ◆ 申請及び問い合わせ 保険年金課医療給付係 ☎33-1844

## 重度心身障害児者介護者見舞金 重中度心身障害児者年末慰問金

市では、重度心身障害児者介護者見舞金と重中度心身障害児者年末慰問金の支給申請手続きを行っています。支給対象者には必要書類を送付しました。まだ手続きがお済みでない方は十一月三十日までに必ずお済ませください。

○障害児者が施設に入所していないこと。  
○基準日 七月一日現在で一年以上市内に在住している方

◆見舞金 年額三万円  
○重中度心身障害児者年末慰問金  
十月一日現在で小田原市に在住されている次の方々に支給されます。

○精神薄弱で重度・中度の方  
◆慰問金  
○身体障害者手帳一・二級の方  
○精神薄弱で重度の方 三万円  
○身体障害者手帳三・四級の方 精神薄弱で中度の方 二万円  
◆問い合わせ 障害福祉課厚生係 ☎33-1467

## 市長随想

# 趣味

文 小澤良明



「趣味は？」と聞かれると、「読書」と当然のように答えることにしている。

大学を出るとすぐ独立、事業めいたものを興し、そのすぐあと、二十七歳で政治の道に入った私は、趣味とか道楽(政治こそそのものと言ふ人もいるが)とかに全く縁遠い。口幅つたい言い方をすれば、「ワーカホリック(仕事中毒)」というやつであろうか。それでもたつた一つ、これ、と気軽に言えるのが「読書」というわけである。本に親しみ始めたのは、そこそ幼少のころよりである。手近にある本は片っ端から読み、あげくは小学生の身で、当時はやつた貸本屋にまで通いつめた。深夜、電燈をつけると親に叱られるので、密かに隠し持った懐中電灯を使ったり、授業中に先生の話を聞かず、机の中に隠した本を、上蓋を少しあげてゴマかしながら、とにかく夢中で読みふけた。

今に至るもその伝で、寝る時は当然、少しでも時間があれば本を読む。

もちろん、乱読で、高尚な文学書や専門書は余り手にせず、山本周五郎や司馬遼太郎から、堺屋太一、梅原猛、レイモンド・チャンドラーその他いわゆる三文小説に至るまで、気の向くまま、一貫性も無いただの「本好き」なのである。

だから余り自慢できる読書ではないのだが、あえて言えば読むことによつて、物の見方・考え方にはいろいろあるとか、人情の機微とか、自分の経験や勉強からだけでは限られる実践的な対応、さらには創造力や夢、希望、ロマン等に至るまで、知らず知らずの内に考え、蓄積してきたように思う。

今や情報化時代で、書物はあふれんばかりだが、テレビっ子世代は殆ど手にしないというやがては、「趣味はテレビ」と当然のごとく言う大人が出てくるのであろうか。

## 全国障害者スポーツ大会 本市から4人が出場

十一月六～七日に徳島県で開催された全国身体障害者スポーツ大会に、神奈川県代表選手として本市から四人の方が出場し、市長から祝金の贈呈と激励がありました。



左から、為末さん、大木さん、杉本さん。村川さんには後日祝金を贈呈しました。

ツ大会に、神奈川県代表選手として本市から四人の方が出場し、市長から祝金の贈呈と激励がありました。

神奈川県の代表選手に選ばれた方は、次の方々です。

為末せつ子さん(早川)、村川進さん(東町)、大木真澄さん(酒匂)、杉本豊子さん(蓮正寺)。



市長室で激励を受ける鈴木さん(左)と岩田さん(右)

また、十月十六日～十七日に熊本県で開催されたゆうあいピックで、鈴木弘幸さんが卓球で優勝、岩田弘秋さんがボウリングで取賞の成績を収めました。

## 市長表彰 自立更生者 更生援護功労者



右から、安間さん、田中さん、青木さん、藤本さん

十月二十四日、三の丸小学校で開催された障害者スポーツレクリエーション大会会場で、自立更生者と更生援護功労者が表

彰されました。

市長表彰では自立更生者として、安間エイ子さん(永塚)、田中ハツエさん(桑原)が、更生援護功労者として、青木博さん(浜町)、藤本弥弥さん(城山)が表彰され、会場の皆さんから祝福を受けました。

なお、九月二十六日に開催された神奈川身体障害者福祉大会で、本市の秋沢昭三さん(東町)が自立更生者として神奈川県知事表彰を受けました。

# にぎわいのある商店街づくり アドバイザーなどの活用を

市は、中小企業振興のためのアドバイザー制度と、商店街活性化ライブラリーでのビデオ、図書の貸し出しを行っています。ご活用ください。

## ●アドバイザー制度

利用者の希望に適した専門の



●アドバイザー制度  
利用者の希望に適した専門の

MY TOWN REPORT

# マ レ イ ポ ー タ ー ウ ー ン

広報レポーター 斎藤香緒里

## 一緒に ヤングママの 情報交換

「こんにちは！」という元気な声とともに、二十代から三十代のヤングママたちが、子供を連れて次々とやって来ます。今日は、育児サークル「キャンディーハウス」の活動日です。生後数か月の赤ちゃんから、パワーあふれる五歳ぐらゐの子が、期待と不安の入り混じった顔でやって来ました。名札を付けたお母さんたちは、お母さん同士でおしゃべりを始めたり、子供の遊び相手をしています。そして、人数がだいたい集まると、このサークルのリーダーである秋山双葉さんから、今日の会合の始まりが告げられ、まずは、今月

の誕生日会が始まります。名前を呼ばれた子は、照れながらお母さんと前に出て、みんなに「ハッピーバースディトゥー」を歌ってもらい、お菓子のプレゼントをもらいます。それから、歌やゲームが始まります。赤ちゃんから就学前の子供たちですから、なかなかまとめていくのはたいへんですが、お母さんと一緒にみんなで楽しみます。そして、それが終わると、自由時間となります。



笑顔のこぼれるキャンディーハウス

この育児サークルへ入会した人たちの動機は、近所に一緒に遊べる子供や場所がない、親子で孤立してしまっている、子育てに関する情報がほしいなど、まさに現代の子供事情を反映しています。育児というのは母親にとって

楽しいものでもありますが、つらいものでもあります。そんな時、不安やぐちをこぼしあうことによって、随分楽になるものです。また、情報交換することによって、視野も活動範囲も広がります。しかし、現代では、子供も少なくなっています。そして、特に小田原には公園が不足し、児童館もないので、母親同士が知り合うきっかけを得られず、孤立してしまうことが多いのです。この育児サークルは、そんな人たちが集まって運営されているのです。月に二回の会合の他、季節の行事や屋外でのイベントなども企画されます。また、月一回の会報や、回覧ノートにより、リサイクル情報や遊び場ガイドなどの情報交換もされています。さらに、保健婦さんによ

る講演がもたれたり、趣味の講座も生まれているようです。しかし、問題も数多く、リーダーの秋山さんの悩みは尽きません。まずは、活動場所の確保が困難なこと。高齢者の生きがい施設として建てられた「いそしぎ」内のトレーニング室と、保健センター内の託児室を借りるのがやっとで、子供が思いきり遊べる施設がないのです。それから、サークル内のスタッフ不足、活動の企画・運営が行き詰まっていること。そういう意味で、このサークルはまだまだ試行錯誤状態であり、これからの小田原の発展と、新しい仲間の力により、より充実したものになっていくと考えられています。

スタッフの方々は次のとおりです。(五十音順、敬称略)  
飯野勇治、石田尚久、上田綾子、内田裕子、小早川のぞみ、石川仁美、下田准一、田代勇生、中山啓、濱野和子、舟久保正榮、堀江真、本多正明、安井俊夫、吉田正典

◆問い合わせ 商工課 ☎331511

MY TOWN REPORT

●アドバイザー制度  
利用者の希望に適した専門の

●アドバイザー制度  
利用者の希望に適した専門の

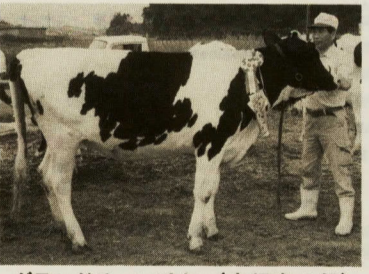
●アドバイザー制度  
利用者の希望に適した専門の

●アドバイザー制度  
利用者の希望に適した専門の

●アドバイザー制度  
利用者の希望に適した専門の

●アドバイザー制度  
利用者の希望に適した専門の

## 牛コンテスト グランドチャンピオン決まる



グランドチャンピオン(未經産の部)

う店づくり 他五巻  
①街が変わる店が変わる  
(商店街の街づくり百科)

②商店街のイベント戦略  
十五冊  
◆申し込み・問い合わせ 商工課  
課商業係 ☎331511

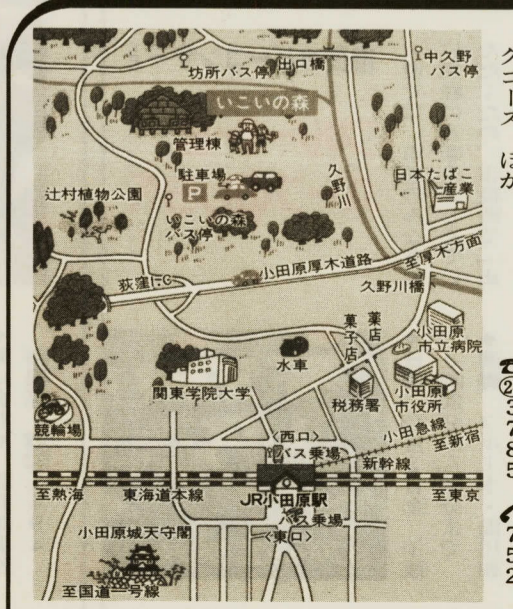
●未経産の部(四類)  
志澤清(小船)  
経産の部(七類)  
加藤修(小竹)

●優等賞  
一類 志澤勲(山西)  
二類 船津喜久蔵(小船)  
三類 志澤勲(山西)  
四類 志澤清(小船)

◆施設紹介  
いこいの森  
◆施設内容 バードゴルフ場  
林間運動広場 丸太の遊具  
古民家、バーベキュー場(3月~11月)、キャンプ場(7月~8月)、ウォークラリーコース、オリエンテーリングコース ほか

◆利用時間 午前9時~午後4時30分(個々の施設や季節により違いがあります)  
◆休園日 毎週月曜日、祝日の翌日と12月28日~1月3日(月曜日が休日のときは、その翌日が休園日)  
◆キャンプ期間中は無休  
◆年間の主な行事 春まつり、タケノコ狩り、マスのつかみ取り、いも掘り、秋まつり、みかん狩り(11月下旬~12月上旬)、だんご焼き(1月中旬)

◆申し込み・問い合わせ いこいの森総合案内(管理棟) ☎243785 ☎752



## 中小企業のための融資制度

資金名	資金用途	貸付限度額	貸付期間	貸付利率	備考	
中小企業 小口資金	運転資金	300万円	4年以内	3年以内 3.8%	融資を受けるために必要な資格や、保証人等の条件は、直接電話でお問い合わせください。	
	設備資金	500万円	5年以内	3年超		
	併用資金	500万円	5年以内	4.0%		
中小企業 中元歳末資金	運転資金	500万円	6か月以内	4.0%	受付は12月31日までです。	
大型店対策 特別資金	店舗改装用 設備資金	2,000万円 (ただし、総額の80%まで)	500万円以下	5年以内	4.0%	店舗販売を行う小売業者が対象です。
			500万円超 1,000万円以下	5年以内	4.0%	
			1,000万円超	7年以内	4.1%	
事業所立地 適正化資金	立地適正化のための工場用地購入等資金	5,000万円 (ただし、総額の80%まで)	20年以内	5.0%	住居地域、商業地域等から移転する製造業者が対象です。	

◆問い合わせ 商工課 ☎331511

日本でも現在、患者・感染者が急激に増加しているエイズ。もはや他人事では、すまされなくなってきています。しかし、私たちは、エイズに対する知識を十分に持っているとはいえません。幸いなことにエイズは感染しにくい病気であり、感染経路、予防方法はすでに分かっています。正しい知識を持ち、適切な対応をすれば決して怖い病気ではありません。今すぐエイズに関する正しい知識が必要です。

## 1 エイズとはどんな病気?

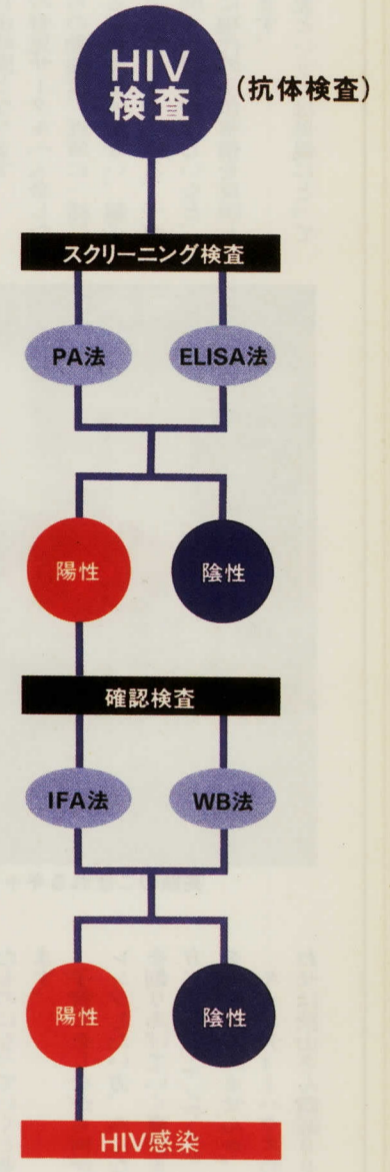
エイズウイルス(HIV)の感染によって引き起こされる病気です。エイズウイルスに感染すると、もともと健康な人に備わっている免疫が壊されてしまいます。その結果発症するさまざまな病気の総称(症候群)のことをいいます。ウイルスの感染後、発病まで短い人では数か月、平均八〜十年の潜伏期間を経過し発病します。一般には感染後十年間で、感染者の五〇パーセントがエイズを発病するといわれています。

## 2 感染経路は主に3つ

- ① 性行為感染**  
HIVは主に血液や精液、膣の分泌液に多く含まれます。最も多い感染の経路です。
- ② 母子感染**  
母親が感染者の場合、妊娠中や出産時に、赤ちゃんに感染させる場合があります。
- ③ 血液媒介感染**  
注射針の共用などにより、HIVに汚染された血液が体内に侵入する場合があります(採血、医療に使われる注射針は、すべて使い捨てです。感染の心配はありません)。不用意に感染者の血液や精液、膣分泌液に触れないければ、日常生活により感染することはありません。

**STOP AIDS**  
**12月1日は世界エイズデー**

エイズのことを冗談で語っていませんか?  
感染した人の立場を大切にできますか?  
もう一度エイズについて、家庭や職場、学校、友達同志で考えてください。



## 3 エイズ検査は簡単です

もしも、不安に思うことがあったら、とにかく抗体検査を受けてください。検査を受けるのは勇気がいることですが、

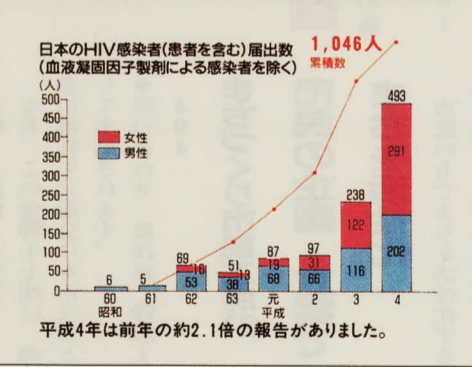
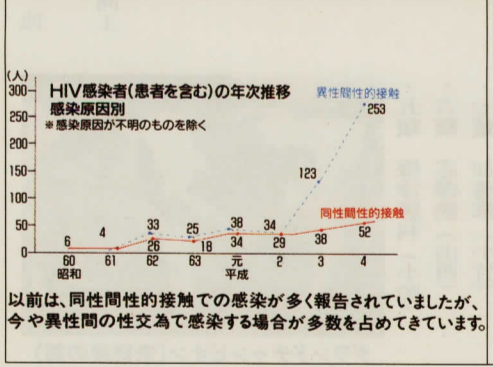
\*自分が感染しているかどうかを知る  
\*他の者へ感染させない。  
\*ということから、とても大切なことです。

エイズウイルスは、感染後六〜八週間以上たつてから初めて血液中に抗体が検出されるようになります(早い時期では抗体ができていないことがあります)。検査は、感染の機会があるから三か月以降で、できる

# エイズ予防は正しい知識から 決して怖い病気ではありません



## 4 目次



① 検査の予約  
検査は、神奈川県内のどの保健所でも匿名で受けられます。その場合は、予約が必要です。

② 検査の方法  
検査は五シシー程度の採血です。検査費用は、神奈川県内の保健所では無料です。結果説明の日は、このときに教えてください。

③ 結果の説明  
約一週間後、指定された日時に、本人が出向きましょう。本人であること確認できない場合、また、電話や代理の方では、説明してもらえません。したがって、検査に関する秘密は守られるので安心です。

結果が陽性だった場合には、生活習慣や治療などについて指導が受けられます。

### 小田原青果まつり

11月28日(日)  
青果市場を開放

日時 11月28日(日) 午前9時30分〜午後2時30分  
会場 小田原市公設青果

◆主な行事内容  
野菜・果物などの展示・即売、消費者参加のせり売り、各種模擬店、子ども広場(ミニSLほか)、おいしく楽しく健康コーナー、学童プラスチックバンド・アマチュアバンド演奏、民謡、詩吟、詩舞、カラオケ大会、郷土芸能(北條太鼓ほか)

◆主催 小田原青果まつり実行委員会

### 市民ロビーコンサート

## フルーツ&ハープのしらべ

市では、市民のみなさんに気軽に音楽を楽しんでいただくため、市役所で「市民ロビーコンサート」を開催します。

◆日時 12月3日(金) 午後0時20分から50分まで

◆演奏 フルート・湯川和男 ハープ・早川利佐子

◆問い合わせ 社会教育課 生涯学習係 ☎33171

好評だった前回のコンサート

### 農業まつり

11月20日(土)・21日(日)

日時 11月20日(土)〜21日(日) 午前9時30分〜午後4時(21日は午後3時まで)

◆会場 旧城内スポーツレクリエーション広場

◆主な行事内容 農林産物の展示、即売会・ふるさと味のコーナー・子どももつき・ボンマメ・米の何でも相談・子ぶたと遊ぶ会・ミニ牧場・その他各種イベント

◆主催 小田原農業まつり運営委員会

◆問い合わせ 農政課農林振興係 ☎331494

# ふるさととの息吹

## 小田原の年中行事 ⑧

小田原市史編さん委員  
西海賢二

### 十一月の行事 恵比須講

十一月の行事でかつて市内全域で行われていたものに、恵比須講があげられる。恵比須講は、七福神の一つで農業、商業など



の守護神であるえびす神をまつる行事である。市内では十一月、一月の行事として定着しているが、日取りや行事の内容は土地によってそれぞれである。町中では正月二十日にする所もあるが、農村部では十一月中に行う所が多い。市内では十一月の恵比須講を商人のエビス、一月の恵比須講を百姓のエビスとよんでいる。

一般に農村部の恵比須講の御馳走は、蕎麦、小豆飯に二股大根を供える。商家では商売繁盛を願い、親類縁者を招いて共同飲食する日になっている。板橋(五十九区)では十一月二十日のエビス講の日、子供たちはほとんどの商店に落花生、コウジミカン、柿なども



らいに行った。Wさんは板橋から小田原の松坂屋へいくと美味しい駄菓子を買るので、歩いてもらいに行ったという。また、Fさんは戦前、隣の酒屋でお酒は飲まないのに買いに行つて、お握りをもらったりした。商人たちは恵比須様を飾って、仲間や同業者を呼んで、家で一杯やった。その時は算盤を持って、大きな声で「何千円とか何万円」とか言う。鯛と赤飯もあげた。財布をエビスサンにあげることもあった。早川の向口では、十一月二十日にエビス講があった。この日、子供たちは栗や蜜柑を商店でもらい歩いた。なかには鉄砲玉という黒い飴をくれる店もあった。エビスさんにあげたものを女が食べると、縁遠くなるといわれた。久野の坂下では、十一月二十

日にエビス講が行われていた。二十日の早朝、子供たちは学校へ行く前に「エビスコクレ、くねえうちは貧乏だ」と言っていた。久野の中宿では、十一月二十日にエビス講があった。昔は寒かったがこの日までは足袋は履かせてもらえず、エビス講の朝に初めて履くものであった。また、コタツはエビス講までは出すものではないといわれていた。十字(二十八区、三十区)では、十一月二十日にエビス講があった。商店ではこの日、早川方面から来る子供たちに蜜柑を配った。また、商店では従業員の慰労をかねて宴をはることも多かった。新玉(台宿・大工町)では、十一月二十日にエビス講があった。大きな商店へ蜜柑をもらいに行つた。昭和三十五年ごろまで行われていた。商店街(国際通り)では、エビス講と関連して、エビス講セールとか、ピツクリ市などを開催するようになって

C. 血液媒介感染  
注射器の回し打ちなどによるHIVの入った血液が体内に入る場合。



### うつる可能性

A. 性行為  
(男女間、同性間を問わない)  
1) 不特定多数の人との性行為  
2) 相手の性行動について知らない人との性行為

B. 母子感染  
母親が感染者である場合、その子供の30%は、感染者となる。

### うつらない場合

食べ物、食器



空気、せき・くしゃみ



握手、抱擁、普通のキス



シャワー・入浴・風呂場、プール



便座、電話器、つり革



蚊やその他の昆虫、ねずみなどの動物、ペット



衣類、洗濯



学校、体育館、職場、保育園、幼稚園での生活



食べ物、食器、空気、せき・くしゃみ、握手、抱擁、普通のキス、ドアのノブ、便座、電話器、電車・バスのつり革、衣類、洗濯、シャワー、入浴・風呂場、プール、体育館、職場、保育園・幼稚園・学校、感染者の診察などの日常的な接触によって感染することはありません。涙・汗・だ液に入っているウイルス量は非常に少ないので、これらによる感染はありません。また、蚊やその他の昆虫、ねずみなどの動物、ペットを媒介とした感染もありません。

受け付けます(相談する場合も)し、匿名でかまいません。相談に関する秘密は完全に守られます。◆問い合わせ 小田原保健所 健康課 ☎223135 小田原市市民 ☎470820

### 北方領土 明日の復帰へ 今日の声

久野の中宿では、十一月二十日にエビス講があった。昔は寒かったがこの日までは足袋は履かせてもらえず、エビス講の朝に初めて履くものであった。また、コタツはエビス講までは出すものではないといわれていた。十字(二十八区、三十区)では、十一月二十日にエビス講があった。商店ではこの日、早川方面から来る子供たちに蜜柑を配った。また、商店では従業員の慰労をかねて宴をはることも多かった。新玉(台宿・大工町)では、十一月二十日にエビス講があった。大きな商店へ蜜柑をもらいに行つた。昭和三十五年ごろまで行われていた。商店街(国際通り)では、エビス講と関連して、エビス講セールとか、ピツクリ市などを開催するようになって

### 第12回県西地区 障害者作品展 力作がずらり

◆日時 平成6年1月28日(金)午後6時30分開演  
◆会場 市民会館大ホール  
◆入場料 (指定) 300円、(自由) 1500円  
◆前売り 市民会館事務室 ☎227146  
◆問い合わせ 市民会館 ☎227146

### ふるさと文化基金事業 第30回市民会館市民劇場 小山美稚恵ピアノリサイタル

◆日時 平成6年1月28日(金)午後6時30分開演  
◆会場 市民会館大ホール  
◆入場料 (指定) 300円、(自由) 1500円  
◆前売り 市民会館事務室 ☎227146  
◆問い合わせ 市民会館 ☎227146

### 商業協同組合 01 青果市場管理事務所 ☎481551

◆問い合わせ 障害福祉課 生係 ☎331467

# き・ら・め・き

# 情報

人口197,460人 世帯65,060世帯 (10月1日現在)

## CITY INFORMATION

### お知らせ

**在宅介護支援センターでお気軽に介護相談を**

在宅のねたきりのお年寄りや、痴呆のあるお年寄りの介護者からの相談に24時間対応しています。また、ご家庭を訪問しての介護指導や介護機器の使用方法の説明、市の在宅老人福祉サービスのご案内や申請代行も行っていきます。お気軽にお電話ください。市では、在宅介護支援センター事業を次の特別擁護老人ホームに委託しています。西湘老人ホーム(小田原市早川853 ☎245601)、潤生園(小田原市穴部377 ☎359500)へ。☎531

**公共下水道へ流入のお願い**

下水道処理区域(排除された汚水を公共下水道に流入できる地域)のご家庭は、トイレの水洗化や家庭から排出される汚水を公共下水道に流入することが、下水道法で定められています。公共下水道に流入のための排水設備工事を行われていないご家庭は、早めの工事を。市では汚水と雨水は分流式のため、雨水は公共下水道へ流入できません。排水設備工事と手続きについては、市で公認している業者が行います。もよりの公認業者にご相談ください。問い合わせは、下水道総務課 ☎331614へ。

**お気軽に女性相談へ**



市では、婦人相談員が家庭生活・異性問題など悩みをお持ちの女性の相談にお答えしています。毎日午前8時30分〜午後

### 募集

**学校給食作業員(パート)急募**

市学校給食センターでは、学校給食作業員(パート)を募集します。仕事内容①調理と食器洗浄(2人)②食器の洗浄(3人)。勤務先市学校給食センター(小田原市飯泉1248)。時間①午前8時30分〜午後3時30分、②午後1時30分〜3時30分。賃金②時給720円。問い合わせは、市学校給食センター ☎367512へ。

### もよおし

**図書館こども映画会**



11月21日(日)、午後1時30分から(開場は午後1時)。図書館小劇場で。内容は、ムーミン／消えないおぼけ(アニメ25分)・絵ばなし(出演/中里文庫)・グランパ(アニメ27分)。入場無料。80人(先着順)。問い合わせは、図書館奉仕係 ☎241056へ。

**尊徳記念館子供映画会**

12月11日(土)。1回目午前10時から(開場は午前9時30分)。2回目午後2時から(開場は午後1時30分)。1階視聴覚室。先着60人。無料。プログラム①アンパンマンまじよのくにへ(アニメ10分)、②くまのおいしゃさん(アニメ23分)。問い合わせは、尊徳記念館 ☎362381へ。

### 伝言板

**小田原ふれあいサービス協会でヘルパーを募集**

応募資格は、福祉活動に理解と情熱を持ち、健康で家事のできる方(年齢は問いません)。活動時間帯は、月曜日〜土曜日の午前9時から午後5時まで。ただし、曜日・時間については相談に応じます。週2〜3回、2〜3時間程度の活動でもけっこうです。なお、早朝・夜間や休日に活動できる方も募集。活動内容は、お年寄りや障害のある方の家庭での食事づくり、そうじ、洗濯、買い物など。時給は1050円(5時以降1310円)。交通費実費支給。研修月1回。申し込み・問い合わせは、小田原ふれあいサービス協会(小田原市城山2-1-5 社会福祉センター2階) ☎358143へ。☎532

### 結果

**バスケットボール「3ON3大会」**

平成10年に開催される神奈川国体のPR活動として、バスケットボール「3ON3大会」(第53回国民体育大会小田原市準備委員会主催)が、10月9日(土)11日(日)の3日間、グリーンライフおだわらの会場において開催されました。いずれの試合も熱戦が繰り広げられました。結果は、次のとおりです。小学生の部 優勝 千代ミニバス連合 A、2位 報徳A、3位 S. other n Wind、バークレーチーム。フアミリーの部 優勝 おなベッコココケッコ、2位 ドラゴン、3位 千代フアミリー、宇佐美フアミリー。中学生の部 優勝 Pe



tie Garsons、2位 モンキーズ、3位 Ms and S、Theヘスレイサーズ。高校生・一般の部 優勝 Tee nagers、2位 いじつぱりーず西湘、3位 Every body Love is C

ash、Bigman Cam p。今後も国体に向けていろいろな事業を開催します。皆さん奮ってご参加ください。国体へのご意見ご希望などをお寄せください。問い合わせは、国民体育大会準備室 ☎331661へ。第26回小田原市小学校体育大会 10月20日(水)、城山陸上競技場で開催され、市内25校の6年生2302人が参加し、ダンス、100m競走の一般競技に加え、10種目の代表競技に熱戦を繰り広げました。各代表競技種目の1位は次のとおりです。男子の部 1000m競走 グレアム義季(報徳) 3分16秒1、ソフトボール投げ 坂井秀行(桜井) 57m46、走り幅跳び 夏目一義(芦子) 4m55、走り高跳び 古谷純男(国府津) 1m41、400mリレー 三の丸小(夏目善之・林真寛・古谷仁志・和田浩一)、矢作小(杉山真健・山下翼・高野浩和・星野努) 55秒2 女子の部 800m競走 滝井由香里(桜井) 2分40秒1、ソフトボール投げ 増田裕子(矢作) 40m25、走り幅跳び 安藤千夏(三の丸) 3m96、走り高跳び 野田容子(桜井) 1m30、400mリレー 矢作小(飯山詩織・杉山美喜子・行木飛鳥・

### 火災予防運動を実施

「防火の輪 つなげて広げて なくす火事」を統一標語として、11月9日から15日まで



火災予防を訴える女子社員

で秋の火災予防運動を行いました。火災が発生しやすい時期を迎え、今年は「住宅火災の発生防止」と「火災による高齢者などの死者の低減」を重点目標にしました。初日の9日には、小田原駅東口や巡礼街道を以て、消防職員や協力事業所の女子社員がティッシュペーパーや風船を配り、火災予防を訴えました。また、一人暮らしの老人家庭などを訪問し、防火指導を行ったりしました。



細谷政五郎さん

### 人権擁護委員が

**法務大臣表彰を受賞**

10月21日に新宿京王プラザホテルで開催された「第41回全国人権擁護委員連合会総



小林あみ子さん

会」で、小田原人権擁護委員の細谷政五郎さんと小林あみ子さんが、多年にわたる功績を認められ、法務大臣表彰を受賞されました。◆問い合わせ 市民生活課 ☎331383

### 市長の声を聞こう

☎331266 ☎800

### 市立病院は毎週土曜日が休診になります おましがいのないように

なお、重症患者の救急については、当直医の診療科と脳外科(意識のない頭部打撲と65歳未満の脳卒中)を取り扱います。

●問い合わせ 市立病院 ☎33175へ

### 市民プラザ

小田原マーチングバンドで北條五代まつりパレードの参加メンバー募集

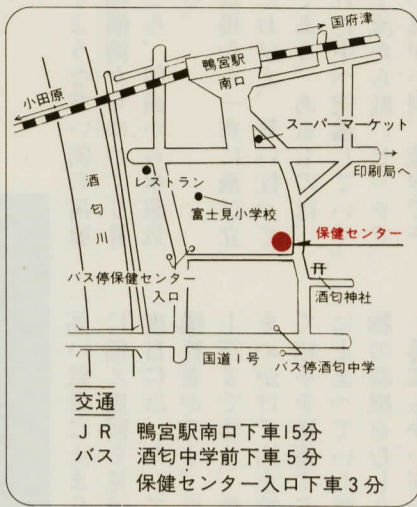
平成6年5月3日の第30回北條五代まつりに西湘地区の小学生で特別にバンドを編成し、参加します。●対象 西湘地区の小学生で、原則として現在5、6年生●募集 パート 金管楽器(トランペット、アルトホルン、ユーフォニウムなど) 打楽器(小太鼓、トリオ、大太鼓、シンバル、ベルなど) フラッグ●練習 第2・4土曜の午後(5月3日

まで12回程度) ●問い合わせ 角田恒雄(小田原市荻窪543-7) ☎352497 ●4回歴史散歩(久野方面) ●11月21日(日)午前9時〜午後3時 午前9時小田原線緑柄駅集合 ●コース 玉宝寺(五百羅漢) ↓久野古墳群 ↓総世寺(昼食) ↓敷石住居跡 ↓北条幻庵館跡 ↓京福寺(解散) ●参加費500円(資料代、保険料など含む) ●定員50人 ●外国人の方の参加歓迎 ●弁当、筆記用具持参 ●11月18日締切り ●申し込み 問い合わせ 小田原海外市民交流会事務局(市役所文化交流課内) ☎331706

# けんこうコリーナ

問い合わせ・申し込みは保健センターへ

☎0820



## ○成人病予防

年に一度、健康診断の受診を  
■基本健康診査 570  
肺がん・大腸がんの検診をご  
希望の方は受診時に申し込んで  
ください。

▽対象 40歳以上(職場などで  
健康診断のない人)

▽場所 けんこうカレンダー掲  
載の取扱医療機関

▽持参するもの 保険証、医療  
受給者証(高齢者の方)

▽受診料 基本健康診査無料  
(精密診査まで行った場合は  
1000円) 肺がん検診無  
料、大腸がん検診600円

■がん集団検診(電話申込制)  
▽胃がん 572

▽対象・定員 40歳以上・60人

▽日時・会場 11月24日(水)保健  
センター 12月1日(水)保健セ  
ンター 2日(木)中央連絡所

▽受付 午前8時~10時30分

▽受診料 5000円

■乳がん検診 574

▽対象・定員 30歳以上の方  
午前・午後各60人

▽日程・会場 12月1日(水)富水  
連絡所 7日(火)午前保健セ  
ンター 午後小田原市役所

## ○がん施設検診(電話申込制)

▽受付 午前9時30分~10時  
午後1時~1時30分

▽受診料 乳がん1000円

▽対象 30歳以上

▽場所 けんこうカレンダー掲  
載の取扱医療機関

▽受診料 1000円

▽子宮がん 573

▽受診料 4000円

▽子宮がん 574

▽受診料 4000円

▽子宮がん 575

▽受診料 4000円

▽子宮がん 576

▽受診料 4000円

▽子宮がん 577

▽受診料 4000円

BCG  
▽時間 午後1時30分~2時30  
分

▽会場 保健センター

▽個別接種  
けんこうカレンダーに掲載の  
取扱医療機関で接種できます。

■三種混合(百日せき・ジフテ  
リア・破傷風) 550

▽対象 1期 3か月~4歳未  
満児 2期 5歳6か月未満  
児

▽接種間隔 1期 3~8週間  
隔で3回接種 2期 1期の  
3回終了後1年~1年半の  
間に1回接種

■麻しん(はしか) 551

「はしか」の予防接種は早め  
に済ませておきましょう。

▽対象 1歳~6歳未満児



## ○献血

▽協力をお願いします。

▽日程 11月26日(金) 12月17日  
(金) 24日(金)

▽時間 午前10時~正午 午後  
1時~3時

▽会場 いずれも小田原駅

## ○もよおし

■すくすくベビークラス(2日  
間コース・電話申込制) 5  
65

▽対象 生後3~5か月児を持  
つ母親と養育者40人

▽日時・内容 12月13日(月)午前  
10時~午後1時 離乳食講習  
会(調理実習と試食) 15日  
(水)午後1時30分~3時 講  
話「子育ての秘訣」と親子で  
できる体操

▽場所 保健センター

▽託児 13日(月)のみ

▽持参するもの 1日目はエプ  
ロン・ふきん・託児に必要な  
物、2日目は大きめのバスタ  
オル1枚、体操のできる服装

▽会場 尊徳記念館

▽持参する物 11月25日(木)はエ  
プロン・ふきん

◆会場は、いずれも小田原保健  
所(☎23135)です。

## ○マタニティクラス(5日間コ ース) 560

▽対象 妊婦 5日目は、パパ  
も一緒にどうぞ

▽日程 12月2日(木)、6日(月)、  
9日(木)、15日(木)、22日(木)、午  
9時~午後1時20分~4時

▽場所 保健センター

▽持参するもの 母子健康手帳

■糖尿病教室(電話申込制)

▽対象 糖尿病が気になる方や  
治療中の方

## ○休日診療カレンダー

受付 午前9時30分~11時30分 午後1時~3時30分  
休日・夜間急患 ☎110 休日急患歯科 ☎111

11月	21日(日)	内科・小児科・眼科	歯科
	23日(火)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
	28日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
	5日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科・眼科	歯科
	12日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
	19日(日)	内科・小児科・眼科	歯科
12月	23日(木)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
	26日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
	29日(水)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
	30日(木)	内科・小児科・耳鼻咽喉科・眼科	歯科
	31日(金)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科

準夜間診療(内科・小児科)は毎日午後7時~10時  
●休日夜間急患診療所 ☎0823 ●休日急患歯科診  
療所 ☎0825 ●休日夜間急患調剤薬局 ☎0826

## ○乳幼児健診 12月

持ちもの: 母子健康手帳、別冊、1歳6か月児・3歳児は歯ブラシ  
※1人目のお子さんは、集団指導を行いますので、受付開始時刻まで  
にお集まりください。  
※3か月児と3歳児健診時は、母子手帳もしくは別冊の診査票に必要  
事項を記入してください。  
※1歳6か月児・3歳児健診時に、歯科健診を行います。3歳児健診  
には尿検査もあります。

健診名 (生まれ年月)	会 場 時 間	生まれた日 実施日
3か月児 561 (5年8月生まれ)	小田原保健所 13:00~14:00	1~9 2日 10~19 9日 20~末 16日
7か月児 562 (5年4月生まれ)	保健センター 13:00~14:00	1~9 10~15 16~23 24~末 1日 2日 7日 21日
1歳6か月児 563 (4年5月生まれ)	保健センター 13:00~14:00	1~9 10~15 16~23 24~末 3日 8日 10日 17日
3歳児 564 (2年11月生まれ)	小田原保健所 13:00~14:00	1~10 11~20 21~末 7日 14日 21日

## ○保健所だより

■エイズ予防のための講演会  
(あなたと私と子供のために)  
11月26日(金)午後2時~4時  
講師は山本直英さん(「人間  
と性」教育研究所長・NHK  
学園講師)。定員200人  
(電話予約制)。会場は保健  
センター。自家用車はご遠慮  
ください。

■特定疾患相談会(電話予約制)  
12月1日(水)午後1時30分  
対象は消化器系疾患の患者と  
家族。相談員は福島恒男さん  
(横浜市市民病院)、杉田昭さ  
ん(国立横浜病院)

■1~2歳児歯科検診  
11月16日(火)、12月7日(火)、21  
日(火) 午前9時~10時30分  
母子健康手帳と歯ブラシ持参  
■妊婦歯科相談(電話予約制)  
12月2日(木) 午前9時~11時  
母子健康手帳と歯ブラシ持参  
■歯ぐきの健康相談(電話予約  
制)  
12月2日(木) 午前9時~11時  
歯ブラシ持参  
■精神保健・痴ほう老人相談  
(電話予約制)  
11月18日(木)、25日(木)、12月2  
日(木)、9日(木) 午後1時~3  
時

◆会場は、いずれも小田原保健  
所(☎23135)です。

## ○献血

▽協力をお願いします。

▽日程 11月26日(金) 12月17日  
(金) 24日(金)

▽時間 午前10時~正午 午後  
1時~3時

▽会場 いずれも小田原駅

## ○機能訓練会 参加者募集

市では、脳卒中の後遺症で  
機能訓練を必要とする40歳以  
上の方を対象に機能訓練会を  
行っています。  
これまでに参加された方は、  
理学療法士などによる機能訓  
練のほかに手工芸・レクリエ  
ーション・体操などを行い、  
仲間との交流を深めています。  
◆問い合わせ 保健センター  
☎0820

会場は保健センターです。  
保健センターまで自分で来れ  
る方または、家族の送迎・付  
き添いで来れる方を条件にし  
ています。  
現在、平成6年4月からの  
参加者を募集しています。ご  
希望の方は、平成5年11月末  
までに保健センターにお問い  
合わせください。



## 男女共同社会の創造をめざして

### '93 さらめきおだわら フォーラムを開催



たくさんの方が参加した今年の会場風景

市民の方たちが企画した「93さらめきおだわらフォーラム」を開催します。

新しい男女共同社会の実現に向けて共に考え、自立や社会参加など男女共同社会への意識づくりを進めることを目的としています。

昨年までは「女性のひろば」で親しまれてきましたが、より多くの男性の方に参加していただくため、今年は名前も変わりました。国際化時代にふさわしいテーマで講演会やシンポジウム、横浜朝鮮初級学校の児童・生徒さんと女性団体との親子で楽しむミニコンサート等を行います。

また、県西部地震がクローズアップされている折、女性の視点で考える「地震コーナー」も

#### 日程表

日	時	場所	内容
27日(土)	12:00~16:00	大会議室等	展示 93さらめきおだわら女性視点の地震を考える
	13:00~13:30	ホール	童謡とフルートアンサンブル
	14:00~15:45	ホール	親子で楽しむミニコンサート —外国のこどもといっしょに歌おう—
28日(日)	10:00~16:00	大会議室等	展示 93さらめきおだわら女性視点の地震を考える
	10:30~12:00	ホール	話し合い 神奈川西部地震を想定して
	12:30~14:00	ホール	講演会 国際化時代における男女差別を考える 講師 熊田直さん
	14:00~16:00	ホール	シンポジウム 女性にやさしい社会は男性にもやさしい コーディネーター 熊田直さん パネラー 在住外国人と市民
	14:00~15:30	和室	お話と紙芝居

◆ 主催 小田原市  
◆ 後援 小田原市教育委員会  
◆ 主催 '93さらめきおだわらフォーラム実行委員会  
◆ 問い合わせ 女性行政室推進係 ☎33-1725



体験加工室を使っている地域の料理教室

興と地域活性化の拠点として、平成四年にオープンしたもので、会議や体験加工室での料理教室などの利用のほか、梅に関する資料の展示もあり、多くの方々に気軽に利用されています。

市ではこれからも、皆さんの皆さんに楽しくご利用いただけるよう、小田原の特産物である「梅」を中心にさまざまな催しを予定しています。

本年度は梅の活用を幅広く紹介し普及を図るため、二月に梅干のコンクールと梅を利用した料理のコンクールの開催を予定しています。詳細については十二月の広報でお知らせいたしますので、ぜひお楽しみに。

◆ 問い合わせ 農政課 ☎33-494

## おだわらの鳥⑧ 狩り

日本鳥学会会員  
室伏 友三



上空を飛ぶミサゴ

凍て付くような寒い朝の河原—太陽が相模湾からゆつくり昇り始めるころ、川面から水蒸気が立ち昇る。

カモが留場から一斉に飛び立つ。何かにおびえ、舞い狂っているようである。あるものは、アシの枯れた中へ突進していく。すると、上流から軽いピッチで、やや大型の鳥が一羽、低空でその群れの中へ突っ込んできた。

ハヤブサである。

酒匂川のハヤブサは珍しくもないが、そのハンティングの仕方を見ていて飽きない。最初は、低空で群れを慌てさせる。次に、

高い鉄塔に止まり二度目の攻撃に備え周囲を見渡す。そして二度目には、たいてい群れの中に犠牲者がでる。攻撃の際、彼は上空まで昇り、慌てている群れをめがけて的を絞り、け落として相手を捕獲する。そして、前に止まっていた鉄塔に戻り、獲物の羽根をむしり取り、腹部の一番柔らかい所から食べていくのである。

酒匂川でのハンティングは、ハヤブサだけでなくオオタカ・チョウゲンボウ・ミサゴ・コミミズクなど、多くの猛禽でみることができ、中でもミサゴは、

ハヤブサと対称的な行動をとる。ミサゴは元来、海洋性、あるいは広い池・湖などに大型の魚を求めているが、この地でも最近(十三年前から)では普通に見られるようになった。ハンティングは、水中のコイやボラなどの大型の魚を、高い空から急降下して足でつかまえる。つかみあげられた魚は、身動きがとれず、そのままどこか鳥の好きな食卓へと持ち去られ、食べられてしまうのである。

ハヤブサもミサゴも含め、すべての動物に言えるのは、決してハンティングにはムダがないということである。ハンティングそのものが自然のバランスを作り出していると言えるだろう。

これが人間のハンティングなら、ヒョウやトラを無制限に捕り尽くし、種の滅亡にまで追いやってしまう。「ハンティング」という言葉は同じでも、その内容は全く異なるところに悲しさを感じるのである。

### 観光地小田原

## みんなで 魅力を高めよう

第3回観光セミナーを開催  
電話で申し込みを



梅の里センターは、市が進める梅の里づくりの中の農業振

◆ 主催 小田原市、観光協会、小田原商工会議所

◆ 日時 十一月二十五日(木) 午後一時三十分~午後四時三十分

◆ 内容 「自然からのメッセージ」NHKエグゼクティブ・アナウンサー加賀美幸子さん「現代文化の中の日本街並みの再生と観光資源」建築家大江匡さん

◆ 会場 小田原商工会議所一階 大ホール

◆ 受講料 無料

◆ 申し込み先 観光協会 ☎22-5002 観光課 ☎33-1521 商工会議所 ☎23-1811

## 子供動く市政教室で お昼ごはんづくりにも挑戦

### 参加者募集



今回の子供動く市政教室は、栄養士さんのお話しを聞きながら自分たちでお昼ごはんをつくっちゃおう!という企画です。

いつもは家の人を作ってもらっているお昼ごはんを参加するみんなで作ってもらいます。自分たちが食べているものにはどんな栄養があつて、

わたしたちの健康にどのように役立っているのか、なかよしのお友だちと勉強してみよう。

◆ 期日 12月27日(月)

◆ 集合 市役所午前9時15分または小田原駅西口午前9時30分

◆ 定員 25人(定員を超えた場合は抽選)

◆ 対象 小学校4年生から6年生まで。

◆ 見学施設 保健センター、消防署、市役所(市長室、市議会議場など)

◆ 費用 無料

◆ 申し込み 12月15日までに広報広聴課市民対話係に電話でお申し込みください。☎33-1263

### 郷土文化館自然探究会

## 野鳥をたずねる会

### 酒匂川河口で



◆ 解散予定 酒匂川河口 午後3時ごろ

◆ 講師 西湘鳥類標識グループ 室伏友三さん 初瀬川孝夫さん 山田真二さん

◆ 対象 小学校4年生以上一般の方

◆ 定員 60人

◆ 参加料 無料

◆ 当日持参するもの 筆記用具、ノート、双眼鏡または望遠鏡、弁当、水筒など

◆ 服装 白色の服はさけてください。

◆ 申込方法 12月4日(土)から直接または電話で申し込んでください。ただし、定員になり次第締め切ります。

◆ 申し込み・問い合わせ 郷土文化館 ☎23-1377

◆ 期日 12月11日(土) 雨天中止

◆ コース 蛸田駅~飯泉橋~酒匂川河口

◆ 集合 小田急線蛸田駅 午前9時30分